

# 一般質問

# ここが聞きたい



地域のふれあい活動（店屋場地区）

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

## 『きらめく松田』の健康整備について



質問者  
廣瀬 幸男 議員

- 松田町第5次総合計画  
まちづくりアクションプログラムについて
- ① ガン検診の受診率向上に向けて、今後、どのような啓発推進をしていくのか。
  - ② ふれあい相談員の育成推進は、何を重点として人材育成を行っていくのか。

① 今まで別々に実施していた「胃がん」と「大腸がん」検診を「肺がん検診」と同様、特定健診・高齢者健診とを同日実施し、受診者の負担軽減を図りながら受診を促す。

**A** がん検診は世帯から個人別通知へ  
回答（町長）

平日受診困難な自営業者などの就労者のために、土曜日または日曜日を検（健）診日とする日程を予定する。

周知方法は、今まで特定健診対象者には世帯を単位として通知していたが、がん検診と合わせて実施するため個人別通知に切り替える。

## 松田町の将来を見据えて



質問者  
中野 博 議員

- ① 子ども手当に対して、県、市長会及び町村会の方針がなされたが、松田町長としてのお考えを問う。
- ② デマンドバス実験運行の状況は？
- ③ 2010年度に実施された、全国の小・中学校生に対する体力テストの結果、神奈川県はいずれの種目も最下位に近い結果だった。「健全な精神は、健全なる心身に宿る」と言われます。今後の体力向上に対する取り組みは？

**A** 不転の決意で望む！  
回答（町長・教育長）

① 23年度当初予算では、全額国庫負担で計上している。地方は国の奴隷ではない、今こそ地方自治体が信念を持ち国に対処していく。現在、さまざまな議論が

② さまざまな関係者との「絆」を積み重ね、そこから生まれる新たな「地域の支え合い」、「助け合い」を推進し幅広く、広まっていけるよう取り組む。

- ② 定住化対策の一環として、既存の路線バスにはない利便さを提供するため運行を始めたが、運行時間帯によっては利用度に格差があり、更なる乗客増加に向けて、今後の改善策が望まれる。
- ③ 体力づくりに取り組む子どもたちを育成するため、体育の授業を基本に、運動意欲をわかせるよう取り組んでいく。また、健康的な体を作っていくための食を通しての「食育」も推し進めていく。



デマンドバス実験運行

なされ不透明な状況だが、支給には万全を期しつつ。